

2024年10月17日

東北経済産業局

第1回「地域DXプロピッカー会議」を開催します

～最新の地域課題などから次々とDXを創出するプラットフォーム～

東北経済産業局(以下「当局」という)は、東北地域における地域課題などから新たな価値を生み出す企画を提案し、デジタルトランスフォーメーション(以下「DX」という)を誘引する取組を次々と創出するために、地域の最新の情報を把握する専門家(以下「プロピッカー※」という)等からなる「地域DXプロピッカー会議」を設置し、第1回会議を開催します。 ※「proactive picker」の略語

1. 課題と目的

地域におけるDX推進に係る各種施策は、各行政機関において多く展開されていますが、デジタル技術が先行し、開発に膨大な時間や費用がかかるケースや、業務等のデジタル化は増進するものの、トランスフォーメーション(新しい価値や市場の創造など)につながらないケースなども散見されます。

これを踏まえ、東北地域における地域課題などから新たな価値を生み出す企画(以下「X企画」という)を先行し、その価値を創出する上で必要となる最小限のデジタル化を行うことで、早期に社会実装するバックキャスト型のDXモデルを次々と創出することを目的に、「X企画」の基となる最新の地域課題や取組などをピックアップしたうえで、これら課題等に対応し新たな価値を生み出す仕組みを検討するためのプラットフォームとして「地域DXプロピッカー会議」を設置します。

2. 概要

本会議では、最新の地域課題や取組などの「ネタ」をプロピッカーが提示し、提示された「ネタ」を基にした「X企画」の立案を実施します。なお、構成メンバーには、プロピッカーのほか、デジタルの専門家をアドバイザーとして招聘し、「X企画」について、デジタルの観点でも検証可能な体制とします。

「X企画」は、業界団体や地域コミュニティのほか、専門家や教育機関などと協働することでDX事業に昇華し、早期に次々と社会実装することを目指します。

3. 構成メンバー

<プロピッカー>

- ・TOHOKU360 代表・編集長 安藤 歩美 氏
- ・せんだいタウン情報 S-style 編集長 鈴木 萌香 氏
- ・Visit Miyagi 編集長 王 友安 氏

<アドバイザー>

- ・カルミア・コンサルティング 代表 安田 若菜 氏
- ・一般社団法人 DX NEXT TOHOKU

4. 議題

- ・プロピッカーによる最新の地域課題や取組など「ネタ」の提供
 - ・上記「ネタ」に対応する「X企画」及び対応する仕組みの検討
- ※仕組の検討に当たって、デジタルの観点からアドバイザーの助言を受ける。

(イメージ図)



5. 第1回会合について

日時: 2024年10月23日(水曜日)15時00分~16時30分

会場: 東北経済産業局 3FG 会議室(仙台合同庁舎 B棟)

備考: 会合全体を取材可とします。取材を希望される場合は、下記、お問合せ先に電話又はメールでご連絡ください。(締切:10月21日(月曜日)17時00分)

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局地域経済部情報政策・半導体戦略室長 井元

担当者: 今田、三浦、花輪

電話: 022-221-4895(直通)

E-MAIL: bz1-thk-joho アットマーク meti.go.jp

※「アットマーク」は「@」に変換してください。